

一般質問

市政への質問

一般質問は、市政に関わる市の考えを聞いたり、議員が政策を提案したりするものです。各議員の質問項目は下記のとおりです（質問順に掲載）。

① 高野 宏（清流クラブ） 1 本庁舎・市民会館建設と防災対策 2 学校創造スーパープランの概要 他 3 秩父市奨学金の現状は 4 自治体の同窓会への補助等は	⑤ 江田 治雄（市民の会・絆） 1 B C P（業務継続計画）の現状 2 労働条件審査 3 手話通訳に関し、市の取り組み 4 I C T 化の推進	⑨ 出浦 章恵（日本共産党秩父市議会議員団） 1 子ども医療費18歳までの無料化 2 学童保育室の待機児童解消と今後 3 高齢者と障がい者の利用施設
② 清野 和彦 1 旧大宮学校校舎の部材保管と活用 2 生物多様性を生かす地域づくり 3 空き家等対策計画の策定 4 いじめ防止等に対する考え方と取り組み	⑥ 福井 貴代（公明党） 1 食品ロス削減の取り組み 2 B型肝炎ワクチンの定期接種化 3 旧大宮学校の復元と活用	⑩ 大久保 進（公明党） 1 秩父版C C R Cの現状と今後の事業内容 2 いじめ防止の取り組み 3 熱中症対策
③ 斎藤 捷栄（日本共産党秩父市議会議員団） 1 広域化を控えた、国民健康保険制度 2 市役所本庁舎・市民会館の定礎プレート	⑦ 黒澤 秀之（清流クラブ） 1 秩父市総合戦略、人口ビジョン 2 子ども・若者の力を活用したまちづくり 3 インバウンド政策の現状と課題	⑪ 浅海 忠（市民の会・絆） 1 国道140号仮称大滝トンネル調査開始 2 国道299号仮称長尾根トンネル計画は 3 三峯駐車場整備、表参道の安全対策 4 東京オリンピックキャンプ地誘致は
④ 金崎 昌之 1 太陽光発電設備設置に基準を 2 住宅の耐震改修に補助の充実を 3 介護職員相談窓口の設置を 4 和銅黒谷駅拠点の新観光ルート	⑧ 山中 進（日本共産党秩父市議会議員団） 1 子育て支援（学童保育料の補助、減免） 2 子育て支援（高校生の通学費助成） 3 障がい者（児）にやさしいまちづくり 4 くらしと行政の対応	

※市議会ホームページのインターネット中継で、一般質問の様子をご覧いただけます。

本庁舎・市民会館建設と 防災対策

問 熊本地震からみえる本庁舎と市立病院の震災対策と、秩父市の防災対策は。

答 4月に発生した熊本地震では、災害対応の拠点となるべき庁舎等に大きな被害が生じ、被災者の方々への対応の遅れが指摘されている。秩父市では、避難所となる学校施設は、耐震改修工事を行っており、現在建設中の市民会館・本庁舎も大地震に耐える設計である。災害対策本部や市民の避難所ともなり、新庁舎完成後には、さらに市民の安心・安全が高まると考えている。市立病院の建物は、耐震性ありと診断されており、また、地域防災計画、災害対応マニュアルに基づき訓練を重ね、職員の防災意識を高めている。

問 水道施設の耐震化の現状と今後の対策は。

答 秩父市における水道施設の耐震化は、26年度末で水道管路総延長約594キロメートルのうち、耐震済管路延長は約27キロメートル、耐震化率は4.5パーセントである。今後の耐震化を含めた更新計画は、広域化による交付金を活用し、基幹管路の耐震整備・浄

水施設の耐震化を図り、安全かつ安定した供給体制を確保していく。

自治体の同窓会への補助等

秩父市で導入する予定は。

問 自治体のPRやUターンのきっかけづくりを積極的に行う同窓会に対して補助金を交付する自治体が増えている。同窓会の開催を支援することによりUターンを促進することが出来れば、有効な施策である。市として助成については、課題もあり、移住促進施策のひとつとして検討していきたい。



完成が待たれる市民会館・市庁舎

◎教育行政について

清流クラブ 高野 宏
たかの ひろし



一般質問

旧大宮学校校舎の
部材保管と活用について
 きよの かずひこ
清野 和彦

問 旧浦山中学校に解体保管されている旧大宮学校校舎の部材の一部はすでに腐敗し朽ちかけている。

市民共通の財産である文化財の保管として相応しい状況ではない。復元活用に向けた方向性を定め、保管状況を至急改善するべき。またなかに復元するならばどれくらいの経費がかかるのか。

答 旧浦山中学校での保管環境は決してよい状態とは言えず、特に校舎外に設置した簡易的な保管場所・保管方法は地面からの湿気を直接受け保存に悪影響をおよぼしていると考ええる。保管状況を早急に改善しなくてはならないと考え、すべての部材を旧秩父東高等学校へ移動し保管に万全を期すよう検討している。復元の経費は15年度の計画では1億9640万円を予定していた。旧大宮学校が秩父地域に数少ない明治期の擬洋風建築様式で全国的に見ても数少ない明治期の学校建築であることから、文化財として建物を復元し、その価値を市民の皆様と共有し保存・活用を図っていききたい。

●空家等対策計画の策定

問 市内の空き家の戸数や状況の実態調査を含む「空家等対策計画」を策定するべきでは。

答 県の助言、先進自治体の取組状況等の情報収集を行い十分に検討・研究していききたい。当市の空家数は25年住宅・土地統計調査によると別荘や賃貸用、売却用を除き、2450戸である。



部材の保管状況を視察し深刻さを理解しました

◎生物多様性地域戦略の策定
◎「甲武信水の森ユネスコエコパーク」登録
◎秩父市のいじめ防止等に対する考え方と取組み

市民生活の安心・安全を
めざして

日本共産党秩父市議会議員団

 さいとう かつしげ
斎藤 捷栄

●秩父市国民健康保険制度

問 国保広域化に向けた進捗状況は、どのような状況か。

答 国は30年度からの広域化に向けて、県や市町村に対して標準事務処理システム導入に関する資料提供を始めている。県は3つの実務的ワーキンググループを立ち上げて準備を進めている。

問 市の対応・対策、影響は。

答 市のデータを県へ提出するための準備を進めている。県単位の広域化により被保険者の負担が増えることが想定されている。

問 保険者努力支援制度の概要は。

答 30年度からの広域化に合わせ医療費適正化等の保険者努力に応じて支払われる交付金制度で、28年度から前倒しして交付されることとなったものである。

問 秩父市が受けられる交付額は。

答 11項目の交付基準のうち、4項目が該当すると考えられるが、金額は現段階では試算できない。

問 昨年度の低所得者対策支援金の交付額は。

答 国が約3300万円、県が約1650万円、合計約4950万円が交付された。



「町民と共に」の文字が刻まれた
皆野町役場の定礎プレート

●市役所本庁舎・市民会館
の建設

問 定礎とはそもそも何か。

答 本来は礎石を定める定礎式に由来したものだが、近年は竣工等を記載して設置した記念碑的なプレートを指すことが多い。

問 定礎プレートに市長名が入るようになったのはいつからか。

答 時期については定かではない。

問 定礎の設置予定と内容は。

答 完成時に設置の予定だが、どのような内容のものにするかについては、今後検討していききたい。

一般質問

太陽光発電設備設置に基準を



かなざき まさゆき
金崎 昌之

問 地上設置型太陽光発電設備による環境破壊が問題となり、各地で景観条例等に基準を定める動きが出ている。秩父市でも必要と考えるが。

答 適切な事業が行われるよう、対応について協議を開始したい。

住宅の耐震改修に補助の充実を

問 熊本地方を襲った大地震では、古い木造住宅が多く被害を受けた。市民の生命を守るために、県内でも大変貧弱な市の耐震改修補助制度を充実すべきと考えるが。

答 検討する。

介護職員相談窓口の設置を

問 介護施設職員による虐待の増加が報じられている。その背景には「賃金が低く、仕事がつらい」と言われる介護職員の雇用環境があると考える。市としても、介護職員を対象とした相談窓口の設置を早期に行うべき。

答 市および1市4町の地域包括ケアシステムの場でも、必要性について検討していきたい。

和銅黒谷駅拠点の新観光ルート

問 今、黒谷の聖神社が金運を呼ぶ銭神様として大人気で、多くの観光客が訪れている。近くには、①大野原の諏訪城跡や、②寺尾の飯塚招木古墳群、③今年改修が終わる蒔田の内田家などの歩いて巡れる名所旧跡がある。ここを秩父市観光の一大拠点として開発・整備していくことが求められている。

答 新たなコースとしてハイキングマップの改訂・増刷時には追加掲載し、一大観光スポットとして今後もPRに努めたい。



和銅黒谷駅から程近い飯塚招木古墳群

ICTの導入について



えだ はるお
市民の会・絆 江田 治雄

問 全国でICT(情報通信技術)が普及している。議会でも導入に向け検討しているが、議会運営の効率を考え、行政も一緒に導入が出来ないか。

答 ICTの活用は、様々な分野で普及している。行政においても情報共有の迅速化や会議でのペーパーレス化の推進にタブレットは効果が期待できる。しかし、日本年金機構の情報漏洩事件を受け、国は市町村に対し、情報セキュリティ対策を抜本的に強化するよう求めており、タブレット端末など無線LANを利用する際は、活用できる用途が相当限定される可能性がある。新庁舎建設にあたり、議場にLANケーブルを敷設し、パソコンに接続する方式で導入に向け検討する。

BCP(業務継続計画)

問 4月の熊本地震で益城町等5市町村舎が被災し、役所の業務が止まり、罹災証明等が発行できず、市民生活に大きな影響が出たが、当市の現状は。

答 当市では、東日本大震災により本庁舎が被災し、併せて長時間

の停電や、計画停電を経験しことから、災害対応への影響が最も懸念される「停電」の事例に特化したBCPを既に策定している。

手話通訳の取り組み

問 手話通訳士の養成の現状は。

答 ちちぶ定住自立圏の事業として昨年より取り組み、35名の方が手話奉仕員の資格を取得した。その修了生の中から自主的に、さらに上級の手話通訳士を目指したいとして「ちちぶ広域手話学習会」が立ち上がった。市としても、可能な協力を行う。



手話講習会の様子

◎労働条件審査について

一般質問

食品ロス削減の取り組み



公明党 福井 ふみあき 貴代

問 食べられる状態なのに捨てられる食品ロスは年間632万トンと推計される。食品ロスの半分は事業者の流通・販売の過程で起き、半分は家庭で発生している。食品ロス削減の取り組みは。

答 埼玉県が宴会等で発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。市もこれに協力し、宴会終了前の15分間を「食べきりタイム」として市職員に実践を呼び掛けている。今後ドギーバックの普及も含め、呼びかけを行う。家庭への啓発についてもホームページや市報などを通じて啓発していく。

●B型肝炎ワクチン接種

問 10月から定期接種化の予定と聞くが詳細は。9割は国から交付税措置されるが、残り1割を市負担で全額無料とできるか。また定期接種対象外とされる3歳までの児童の任意接種に公費助成を。

答 現時点で国・県からの正式な指示がない状況。情報収集に努め、開始に際し遺漏のないよう準備する。全額無料で接種できるかは財政当局と協議する。任意接種の公費助成は現段階での検討は困難。

●旧大宮学校の復元

問 解体部材の早期移動を要望する。損傷部材を除き復元は可能か。秩父を誇りに思い、訪れる人々に秩父の文化や歴史を知ってもらえる「教育博物館」としてまちなかへの復元を提案する。見解は。

答 復元新調という方法で建築当初の部材と合わせ、図面、古写真、古文書を参考にすることで文化財として十分復元可能。「教育博物館」は有意義な活用方法。基金創設も視野に入れ復元に取り組む。



食品ロス削減国民運動のチラシとロゴマーク
ろすのん!!



復元が待たれる旧大宮学校校舎

秩父市総合戦略および、人口ビジョンを問う



清流クラブ 黒澤 くるさわ 秀之

問 地方創生に取り組むうえで、本年3月に策定した秩父市総合戦略、人口ビジョンについて、そのポイントと市の考え方は。

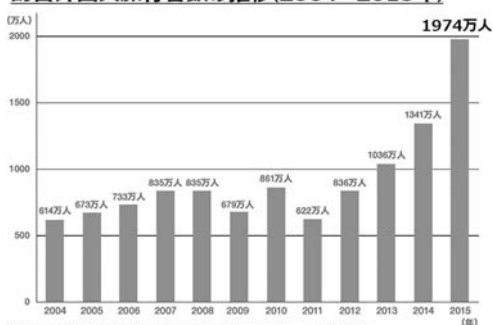
答 4つの基本目標（雇用の創出、新しいひとの流れ、結婚・出産・子育て、安心・安全な地域）を基軸に、それぞれの数値目標や具体的な事業を設定。策定にあたり、第2次秩父市総合振興計画を勘案し、更に秩父地域の共通の課題に広域的に取り組んでいる、ちちぶ定住自立圏共生ビジョンも踏まえ、秩父地域の実情に沿ったものとした。今後、鋭意取り組んでいく。

●子ども・若者の力を活用したまちづくり

問 番場通りに新設された「農工チャレンジショップ」について、概要とその狙い、取り組み効果は。

答 中心市街地における後継者不足、小売店の撤退といった現状を鑑み、中心市街地活性化の観点から、埼玉県立秩父農工科学高等学校生徒により、店舗レイアウトから販売、接客までの運営を行うもの。地域の連携、空き店舗有効活用も含めた、中心市街地活性化に

訪日外国人旅行客数の推移(2004~2015年)



訪日外国人旅行客数の推移

貢献するものと期待している。

●インバウンド政策の現状と課題

問 外国人観光客年間3千万人が視野に入る昨今、この流れをどのようにに秩父に呼び込むつもりか。

答 周辺4町と連携するちちぶ定住自立圏で「外国人観光客の増加」という協定を組み、「秩父地域おもてなし観光公社」を中心として今後も各種インバウンド政策を推進していく。受入れ側の共通認識と意識の醸成が課題であり、機会を捉え、積極的にPRしていく。

一般質問

子育て支援と市民にやさしいまちづくり

日本共産党秩父市議会議員団

やまなか すすむ 山中 進



●学童保育料の補助、減免

問 ひとり親家庭、多子世帯への学童保育料の減免と補助制度ができな

答 市の現状は生活保護受給世帯のみ保育料が免除されている。他自治体の状況を確認したうえで、困窮世帯、ひとり親家庭、多子世帯など、減免対象および内容をシミュレーションし、制度導入について考えていく。

●高校生の通学費助成

問 高校生の通学費については秩父地域の路線バス利用者のみ補助制度がある。他の交通手段つまり電車通学にも拡大できないか。

答 子育て世代の教育にかかる経済的負担軽減からの通学費助成との意見だが、市として近年の学校選択の多様化に伴う保護者の負担状況は変化していることは理解している。今後「高校生等定期券購入費補助制度」の見直しを含め、研究していく。

●障がい者にやさしいまちづくり

問 現在、市役所機能として障が



歴史文化伝承館の北側入口と西側入口

答 新庁舎建設中につき応急措置として伝承館を使用している関係から市民の皆さんには迷惑をかけている。点字ブロックは、混乱を招く恐れがあるため、マットを敷いている。段差のないスロープは北側や西側入り口を利用していただきたい。いずれにしても総合窓口職員の対応を徹底したい。

ふれあいセンターの雨漏り、お風呂の故障

日本共産党秩父市議会議員団

いづみ ちかこ 出浦 章恵



問 雨漏りとお風呂の故障の修繕の考えは。

答 ふれあいセンターは、建設から21年が経過し、施設のいたる所で故障や不具合が発生していて随時必要不可欠なところから修繕をしている状況。雨漏りは現場を確認した結果、サッシ及び屋上電気設備のシーリングが原因で、先日改修工事を行った。お風呂については、昨年5月から循環器の故障により使えなくなっている。給湯設備や浴室の傷みがあり、多額の修繕費がかかると予想される。

一日の平均利用人数は19人。市内類似の福祉的な施設が6か所あるので統廃合できないか、費用対効果はどうか、利用者負担は適切か等、ファシリティマネジメントによる管理計画の観点から入浴設備のあり方について市全体で検討する。

問 2階和室の畳の擦り切れがひどい状況になっている。修繕あるいは畳替えの考えはあるか。また、建物全体の空調設備関係は問題ないのか。

答 畳は現地を確認し、予算の範囲でできる限り対応したい。空調

については、昨年度1階の空調設備も故障、一部で冷暖房が効かない状況となった。多くの重度障がい者の方が多く利用している事もあり、利用者の健康被害が懸念されたため、必要不可欠な空調設備を優先して交換修理をした。その他の1階の空調設備もかなり老朽化が進んでいたため、今年度、更新工事を行う予定。



ふれあいセンターのろ過器

◎学童保育室待機児童解消と今後
◎子ども医療費18歳まで無料化

一般質問

CCRCの進捗状況及び
これからの展望について

公明党 大久保 進
おおくぼ すずむ

問 秩父版CCRCの現状は、また、今年度の事業内容は。

答 「地方創生加速化交付金」により秩父版CCRCの基本計画を策定するための調査業務を進めていく。内容としては、市民意向の把握や住民等を対象とした報告会の開催、導入に向けた拠点整備の考え方や事業展開のスケジューリングなど、全体構想の立案と課題の検討を進める。最終的には秩父版CCRCの基本構想と基本計画を一つにまとめたものを策定する予定である。また、豊島区民と関連した動きとしては、豊島区で開催される「地方居住を考えるワークショップ」に参加協力し、地方居住のあり方や高齢者になっても、生き活きと暮らし続けられる多世代共創のまちについての議論を、豊島区民などとともに進める予定である。

●いじめ防止の取り組み

問 いじめに対し、どのようにして子どもたちを守っていくのか。

答 各学校においては日頃からより良い人間関係の構築に向け、教育活動を通じて、いじめの未然防

止に取り組んでいる。いじめの早期発見、早期対応に向け、アンケート調査の実施など、定期的に直接状況を聞く機会を設けている。今後も「地域で未来ある子どもたちを守る」ことに努めていく。

●熱中症対策

問 小中学校へのミストシャワー設置の考えは。

答 現在、小学校1校において、運動会の練習から当日まで設置している。設置は、各学校の判断に委ねており、教育委員会から設置を要請する予定はない。

3月に策定された秩父市いじめ防止基本方針

国道140号、299号
の整備計画は

市民の会・絆 浅海 忠
あそみ ただし

問 国道140号（西関東連絡道路）の仮称大滝トンネル調査開始について秩父市の対応は。

答 28・29年に、環境調査・航空写真測量・予備設計・地質調査等を実施、30年度から本工事着手の予定。国道部分の市道認定を早い時期に考えている。トンネル完成までは埼玉県が管理する。

問 国道299号から市内へのアクセス道路（仮称長尾根トンネル）の整備計画は。

答 秩父地域1市4町としても必要なトンネルなので連携して早期に調査費が付くように努力する。

●三峯駐車場整備と表参道の安全対策

問 三峰地域の駐車場の整備は。

答 現時点で関係機関と整備に向けての手法について協議している。

問 大輪地区からの三峯表参道の有効活用と安全対策は。

答 登山道でありそれ相応の整備が必要であると周知している。バス会社主催の表参道ハイキングが計画できないか打診している。大滝総合支所管内の登山道の安全対策は、埼玉県秩父環境管理事務所

の管轄となるが、維持管理を埼玉県から秩父市が受託している。シルバー人材センターへ定期的に維持管理を依頼、登山者などから倒木や登山道の破損などの通報があった場合には、市職員が現地に赴き確認し、軽微な補修などで職員が対応している。大掛かりな工事が必要と判断した場合は調査結果を秩父環境管理事務所に報告し対策を依頼している。



大輪地区からの三峯表参道

©2020年東京オリンピック・パラリンピック参加国（チーム）のキャンプ地誘致は

意見書

6月定例会の最終日に、議員提出議案の意見書4件が提出され、審査の結果、原案のとおり可決されました。

可決された意見書は、内閣総理大臣をはじめ、関係行政庁等に送付されました。内容については、次のとおりです。

食品ロス削減に向けての取組を進める意見書

1 食品ロス削減に向けて、削減目標や基本計画を策定するとともに、食品ロス削減推進本部の設置や担当大臣を明確化すること。

2 加工食品等の食品ロスを削減するため、需要予測の精度向上により過剰生産の改善を図るとともに、商慣習の見直しに取り組む事業者の拡大を推進すること。

3 飲食店での食品ロス削減に向けて、食べられる分量のメニューや量より質を重視したメニューの充実を推進するとともに、「飲食店で残さず食べる運動」など好事例を全国に展開すること。

4 家庭における食品在庫の適切

な管理や食材の有効活用など普及啓発を強化すること。また、学校等における食育・環境教育など、食品ロス削減に効果が見られた好事例を全国的に展開すること。

5 フードバンクや子ども食堂などの取組を全国的に拡大し、未利用食品を必要とする人に届ける仕組みを確立すること。さらに、災害時にフードバンク等の活用を進めるため、被災地とのマッチングなど必要な支援を行うこと。

次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書

次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しにおいては、高齢者の自立を支援し、介護の重度化を防ぐといった介護保険の理念に沿って介護が必要な方の生活を支える観点から検討を行うことを強く求める。

電力小売の全面自由化に伴い、電力構成等の情報開示の義務化を求める意見書

1 小売電気事業者に対し、「電

源構成」「CO₂排出係数」等の情報開示を義務付けること。

2 ホームページ、パンフレットにとどまらず、消費者が必ず目にする請求書に情報を明示すること。

日米地位協定の抜本的改定等を求める意見書

1 米軍関係者を特権的に扱う身柄引き渡し条項を含む、日米地位協定の抜本的見直し、改定を行うこと。

2 日米間において、沖縄の基地問題、米軍関係者の犯罪を根絶するための対応を協議すること。

市議会を傍聴してみませんか 9月定例会の予定

各日、午前10時開会予定

日 程	議 事
9月6日(火)	開会、議案説明
9日(金)	議案に対する質疑
12日(月)、13日(火)、14日(水)	一般質問
15日(木)	委員会
23日(金)	委員長報告、採決、閉会

※ 議場は、吉田総合支所の3階です。
※ 日程は、定例会初日に正式に決定されるため、都合により変更になる場合もありますので、傍聴の際は、議会事務局へお問い合わせください。

編集後記

日頃より議会への関心をいただきありがとうございます。
6月定例会の初日に市議会だより編集委員も新たな委員が選出されました。私も引き続き2年間携わることになりましたのでよろしくお願ひします。

これまで議会の様子を詳細にお伝えできるよう、議案の質疑や賛成・反対の討論などの掲載や一般質問コーナーでは質問者の顔写真を掲載するなどの改善をしてきました。しかし、まだまだ改良の余地があるため、これからも編集委員会で見直しを出し合い、市民の皆様が親しんで読んでいただける市議会だよりを編集していきます。皆様のご意見ご要望もしくかりと受け止めていきますので、今後ともよろしくお願ひします。

平成28年7月 木村 隆彦 記

編集委員

委員長 木村 隆彦
副委員長 大久保 進彦
委員 江田 治雄
委員 清野 和彦
委員 赤岩 秀文
委員 出浦 章宏
委員 高野 宏